

# しがや 区議会 だより

248

第1回定例会号

平成23年(2011)  
4月29日発行

## 主な内容

代表質問・一般質問	2～5面
予算特別委員会審査概要	5面
委員会の活動状況	
特別委員会調査打ち切り報告概要	6面
予算に対する各会派の意見	7面
議案等の概要と結果	8面

発行 / 渋谷区議会 〒150-8010 渋谷区宇田川町1番1号 ☎(3463)1096(直通)

渋谷区議会ホームページ  
<http://www.city.shibuya.tokyo.jp/gikai/>



代々木公園の桜

## 平成23年度各会計予算額

区 分	23年度当初予算額	22年度当初予算額	増減率
一 般 会 計	820億0,400万0千円	845億2,300万0千円	-3.0%
国民健康保険 療養計	216億3,466万7千円	204億9,876万8千円	5.5%
老人保健 療養計	0千円	3,074万0千円	皆減
介護 療養計	114億7,679万9千円	105億3,403万6千円	8.9%
後期高齢者 療養計	43億8,882万6千円	42億6,647万5千円	2.9%
計	1,195億0,429万2千円	1,198億5,301万9千円	-0.3%

## スポーツ施設条例の一部を改正する条例、区議会委員会条例の一部を改正する条例などを可決

平成23年度各会計予算を可決  
総額は、1195億429万2千円（前年度比0.3%減）

平成二十三年第一回定例会は、三月一日から二十八日までの二十八日間開かれ、初日の本会議では四人の議員が代表質問を行い、二日目には八人の議員が一般質問を行いました。  
三月十日の中間本会議では、条例八件、平成二十二年歳補正予算三件を原案のとおり可決しました。  
三月十八日の本会議では、区組織条例の一部を改正する条例九件、平成二十三年歳一般会計と三特別会計の当初予算四件、震災用備蓄品整備に関する平成二十三年歳一般会計補正予算第一号一件を原案のとおり可決し、議案提出議案三件を否決しました。このほか、議案六件を不採択、一件を審査継続とし、意見書一件（五ページ掲載）を決定しました。  
また、三月十一日に発生した東日本大震災の犠牲者の冥福を祈り、議場において黙とうを捧げました。

### 本会議の車椅子傍聴と手話通訳

車椅子で傍聴できます（三台分）。事務局に足を運ぶことなく、傍聴席入口で直接手続きをすることが可能です。  
手続をご説明しますので、事前に議事係にお問い合わせください。

\* 区議会事務局議事係 TEL 34463 1073  
本会議で手話通訳を行っています。

定例会初日の午後一時～五時までは手話通訳者を配置します。それ以外の日時をご希望の方は、七日前までに、住所・氏名・連絡先・希望日時を明記し、FAX等で庶務係にお申し込みください。

\* 区議会事務局庶務係 FAX 54558 4939  
TEL 34463 10949

### 新議員の任期と議会の構成

新たに選出された議員の任期は五月一日から四年間です。条例定数は三十四人です（法定上限数三十八人）。

五月に議会の構成（議長・副議長・常任委員会委員・議会運営委員会委員など）を決める臨時会が開かれます予定です。

日程については、議事係にお問い合わせください。

\* 区議会事務局議事係 TEL 34463 1073



### 23年度予算案について等 6点を伺う



公明党  
栗谷 順彦 議員

平成二十三年予算案について

驚異的な人気博ついでに「コスモナターリウム施設」が、今年開業制度で設けては如何か、二十三年度予算案に、渋谷の場産業ともいえるファッション、デザイン、ITの分野、創業の信用保証補助が組み込まれたことと評価するものである。今後長らく渋谷区の場産業、振興の今後の展望を伺う。

区長 大変魅力的な提言だが、今後の利用状況の検証も費用対効果について検討しながら慎重に検討していきたい。ファッション、IT、伝統文化、情報メディア産業を地場産業として育成すべきと考え、信用保証助成を行うこととした。将来にわたり賑わいのある渋谷を実現するため、街づくりと連動した産業振興を図っていくまい。

#### 危機管理について

区長 渋谷ヒカリエに設置される渋谷区防災センターの防災情報システムの詳細を情報収集、情報発信の二面から伺う。半ば朽ちかけ、防



文化ファッションインキュベーションション施設

火上近隣に不安を与えている空家に対し、所有者の同意があれど、壊れた扉の閉鎖等最低限の対策をとれないものか

区長 高感度の高所カメラを設置し状況を把握、防災機関とオンラインで結び、各機関の情報を収集し、情報の一元化を図る。また、避難所にバヨコ等を配置し被災情報等を収集、双方間通信等を区施設等に拡大配備し、情報収集のネットワークを充実し、通信手段については多重化を図る。他方、防災無線による音声伝達や避難所等へ高所カメラ映像、連絡情報等を発信し、緊急活動等につなげ、さらに携帯電話のエリアメールに震災情報等も発信する。今後情報通信技術の進歩に伴い効果的な機器の導入の検討を進めよう。安全・安心でやさしいまちづくり条例に基づき、所有者等に安全確保の措置を講じるよう指導等を行っている。条例の趣旨に沿って、区民の不安解消に向け関係部署が連携して対応していく。

#### 子育て支援について

産前・産後ケア事業の詳細と、相談につきぬい方をどう支援し結びつけるか説明を、今後の保育園整備を含む、待機児童ゼロの計画と区長の決意を伺う。

区長 区民健康センター、専門家に相談室等を整備し、専門家の個別指導を実施。乳児のショートステイ、幼稚園等による異動ケアを受けられる利用券交付も開始、既存事業と合わせて体系的なケアを実施していく。自ら支援を求めるところで、自ら支援を求めるところで、早期把握し、保健師等関係機関が連携し適切に対応。大向区民施設跡地に区立保育園を整備し、西原、本町地区に幼保一元化施設を、旧代々木本校跡地に保育園を開設する。また、代々木地区に認可保育園の整備を計画している。今後二年間で五百人を超える定員拡大を図り、必ずや待機児童ゼロを実現したい。

#### 教育について

区民の特色づくりの検証とこれからの取組みを伺う。制服等も学校選択の大事な判断基準となっていくようにだが、標準服についての考えを伺う。

区長 特色づくりは、一定の成果を上げており、今後は各校の成果を全校に広げ、全区立学校の教育活動さらなる充実をしていきたい。標準服は、各学校で育みたい生徒の姿や、地域の特色等勘案して決められている。学校選択は教育内容等様々な面で考え、選択していただきたい。

#### 地域活動へのボランティア

アなを行つことにより区の福祉や金返戻に際して減額措置は取れないか、特筆など、のボランティア活動に対してのボランティアを付与する活動支援ボランティア制導入について区長を伺う。

区長 中学、高校の時期のボランティア活動は、自主的に活動して社会に奉仕することが、実質的の対価を設けることには、さらなる検討が必要であるが、お金等に換算する仕組みに対しては意見の分かれるところであり、更に検討する宿題とした。

#### 区民サービスについて

八丁公バスへの丘を越え、山について増便と営業時間の延長はできないか。検討していきたい。

区長 今の段階では検討できない。区政の抱える問題と見通しをつける努力を、区民生活を取り巻く課題に対し、集中と選択にふれることとなく、集約面とのバランスを考慮しながら進める。臨時

### 4年間の区政の評価と今後の展望について

民主党 鈴木 建邦 議員

四年間の区政の評価と今後の展望について  
基金が潤沢なうちに財政規模を縮小すべき、長期に少子高齢化により必要となる



議場

もの以外の施設建設は控えるべき。区政の課題として、官製ワーキングプアと呼ばれるような状況を生み出さないため、臨時雇員の処遇改善と公契約条例制定等、第三者の目を取り入れることにより区政への信頼を勝ち取る必要がある。外部監査制度の導入、得た情報や不正利用を定めた情報公開条例第四條の利用者の責務を理由に情報公開を拒んではあると聞いたが、問題である。よほどの事情がない限り公開を制限すべきではない。第四條とのように解決、運営していくのか。現在の文書管理は保存期間が短く、問題が起ころうとしても、理想がかつた状況にある。公文書管理の趣旨に沿って、ルートを通じた透明化、

### 一般質問

### 温暖化対策、保育サービスについて等3点を伺う



区民の会  
岩崎 保夫 議員

職員の特遇にも配慮してきた。公契約条例制定が必要だが、そのものが立法趣意、社会通念上妥当と認められる範囲を超えるのか否かを個別に判断し適用していきたい。渋谷区文書編さん保存規程の適用に問題が生じない状況の検討結果を踏まえながら調査、研究をしていきたい。温暖化対策を進めていきたい。

区長 区政の抱える問題と見通しをつける努力を、区民生活を取り巻く課題に対し、集中と選択にふれることとなく、集約面とのバランスを考慮しながら進める。臨時

将来に向けた渋谷区の温暖化対策について  
未来を担う子どもにも、早い段階で責任づけられるべき。ドイトのフラット・インイニシアティブのフューチャーのような環境教育の要素を持つ省エネ活動を、学校で試験的に導入してほしいか。これは、省エネアイデアを考え実行すれば

削減された光熱費の半分を自分達が決めた便法に利用できるとして、結果的にどうなるか、インシアティブを持たせながらチャレンジする活動だと思つた。

\* 質問・答弁は要旨を掲載しています。詳しい内容をお知りになりたい方は、区政資料コーナー、区立図書館で会議録(5月下旬発行予定)をご覧ください。

### 23年度予算、狭あい道路と隣接区との協力等 4 点を問う



フォーラム  
金井 義忠 議員

**問** 金等詳細は検討中。決まり次第、区議会に報告し区議員等で説明させていただきます。

**答** これからの公園整備について、これまでは、直観やベンチ、遊具等というのが常識であったが、これから高齢化社会に向けて、緑豊で高齢者が健康を目的とした公園整備を推進すべき、当初予算案にある坂形公園(第21丁目公園)は、どのような形で整備するのかが、また、地区のテーマ性に合わせた公園整備を全面的に展開する考えがあるのか。

**問** コンセプトは、地域が変り、木の実が美るとした。具体的には、キャッチボールやゲートボールの空間を確保し、様々な地域イベントに活用され、防災空間としての整備、健康遊具を設置して健康維持に寄与する公園とした。地域の住環境や活動状況を把握し、地域コミュニティの拠点、防災空間の確保として、二丁三丁の公園を各地域と協働で一点ずつ整備してもらいたい。

**問** 二十三年度予算について、一般会計は前年比3.5%減であるが、区民ニーズは多様なものであり、対応に促している。多岐にわたる。待機児童解消、病児保育等の利用助成、高齢者福祉施設整備、予防接種拡充等々、これらは区民が大変歓迎される施策と、予算執行に当たりその優先順位を問う。

**区長** 少年高齢化と人口減少社会が来ている状況において、安全安心に住み続けられる社会、未来に向かって夢と希望のある社会を実現するための諸課題に取り組むことを基本に編成、保育環境の整備、産前産後ケアセンター設置や病児・病後児保育等の子育て支援、特養ホーム整備等の高齢者福祉、予防接種拡充等の区民の健康増進等々について、かりやつてまいりたい。これでは無駄を排した事業運営に努めたい。

**問** 条例化はされたが、まだまだ区境の整備が進んでいない。渋谷区は世田谷区、杉並区、中野区、新宿区、港区、目黒区、品川区の七区と隣接している。「和して同好する」といふ言葉がある。仲良しな協力は当然に外れることは同調しない、というところ、隣接七区と協調しながら、区長が率先して他区に働きかけて道路整備を推進していく考えがあるか。

**区長** 指摘のとおり、各区の制度の違いから調整の必要な事業が生じる場合がある。今後はいく、一定のルールを取り決めて、道路拡幅が迅速に進むよう取り組むまい。

**問** クラブ室が狭く、子どもがぶつかると、子どもを傷めた、学校長と協力し、工夫をしたい。

**区長** 活動の最初と最後や宿題や読書等をするとクラブ室に集合すると、スポーツクラブは校庭や体育館を利用して、各校と協し、プロگرام設定や学校施設の活用を主とし、安全に遊びの活動できるようにしたい。

**問** 狭あい道路と隣接区との協力、条例化はされたが、まだまだ区境の整備が進んでいない。渋谷区は世田谷区、杉並区、中野区、新宿区、港区、目黒区、品川区の七区と隣接している。「和して同好する」といふ言葉がある。仲良しな協力は当然に外れることは同調しない、というところ、隣接七区と協調しながら、区長が率先して他区に働きかけて道路整備を推進していく考えがあるか。

**区長** 指摘のとおり、各区の制度の違いから調整の必要な事業が生じる場合がある。今後はいく、一定のルールを取り決めて、道路拡幅が迅速に進むよう取り組むまい。

**問** 一人の心は面の如く、という言葉がある。人の顔形が各々違っているように、心の動きも、異なっているもの、ということ。先生方の指導により無くなりつつあるが、現在何軒かあるのか、ある学校で先生が一人の子どもを名指しで非難する、という事象があったが、見解を伺う。

**区長** いじめは決して許されない、ということと、全ての学校教育関係者が認識し、児童生徒に対してアンケートや個別相談等を実施すること、で対応を把握して早期発見・対応に努めているが、一月未満に、小中学校で計七件把握している。今後は、未発防止に重点を置いた生活指導やスクールカウンセラーの配置による教育相談の充実、様々な取組みの充実を図っていく。不用品を廃棄することを常識として指導にあたると、研修をさらに充実したい。

**問** 保育中の待機児童解消について、今年4月認可保育園を希望した、ゼロ歳児から二歳児までは四百一人も入所可能数を上回り、待機児は深刻に立候補保育園、西原保育園、西原幼稚園に存続すること、大向保育園と西原二丁目有地は区立保育園に、千駄ヶ谷や西原の幼児一元化は、やめ待機児童解消は原宿豊島跡地に認可保育園を、広尾保育園の保育室幼児トイレの改修を、地域との理解を得て、必要な改修は行。

### 保育問題、中小企業・商店街等支援策、他 2 点を問う



日本共産党  
新保久美子 議員

**問** 毎孫中で低年齢層の給食が提供され、改修を訴える保護者の声を学校長らが黙殺していたことは問題。前校長と関係者が押印していない又は記憶がないという、学校給食の記録がなぜ存在し開示されているのか、どのような調査をしたのか、

**区長** 学校長に押印したのがたれなのか調査させたが、前校長も記憶にないとのこと、これ以上の調査は教育委員会としてはできない。

### 学校給食について問う



民主党  
芦沢 一明 議員

**問** 今年4月認可保育園を希望した、ゼロ歳児から二歳児までは四百一人も入所可能数を上回り、待機児は深刻に立候補保育園、西原保育園、西原幼稚園に存続すること、大向保育園と西原二丁目有地は区立保育園に、千駄ヶ谷や西原の幼児一元化は、やめ待機児童解消は原宿豊島跡地に認可保育園を、広尾保育園の保育室幼児トイレの改修を、地域との理解を得て、必要な改修は行。

**問** 中山通り歩道橋(十一階)設置について、神山早急通都工務センター設置を早急に確保し、区長が設置する5年前前に交渉し合意している。

**区長** 都が設置する5年前前に交渉し合意している。

**問** 住民区画の再編建設について、住民区画の再編建設計画と出張所の移転は見直すべき。区長、説明会で地元の見解を伺い実施、見直す考えなし。

**問** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**区長** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**区長** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**問** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**区長** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**区長** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**問** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**区長** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**区長** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**問** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**区長** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**区長** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**問** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**区長** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**区長** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**問** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**区長** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**区長** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**問** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**区長** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**区長** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**問** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**区長** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、

**区長** 選挙運動用自動車のガソリン代不正請求問題等 2 点を問う、







# 予算に対する各会派の意見

構成人数が  
3 人以上の会派

## 賛成

### 渋谷区議会自由民主党議員団

厳しい財政状況にあっても重要課題に対応した施策を推進し、区民福祉を向上させる予算を高く評価します

平成二十二年度渋谷区一般会計予算は、厳しい社会経済情勢にあっても、多様な行政サービスの活用により財政の健全性を維持し、区政課題へ対応する内容があり、高く評価します。

以下、重点施策について述べる。子育て支援では、保育園入所待機解消の為に計画的な保育園整備を進める。ほか「児童発達支援センター」を定期利用可能とし、産前・産後ケアセンターを設置する。また、産後ケアセンターを高齢者福祉施設で、旧代々木宮跡地に新たな特養の整備を進めるとし、助成を先行させる。

## 賛成

### 渋谷区議会公明党

大幅な減収が予想される中、工夫された予算編成と、防災備蓄増量をはかるなど素早い補正予算を高く評価

はじめる。この度の東日本大震災に伴って、地域で犠牲になられた方への哀悼を祈るとともに、多くのお災いをされた方への御見舞い申し上げます。

平成二十二年予算は特別区税の減収と交付金の打ち切りによって一段と厳しく、財政状況を大幅に悪化させている。区民生活を守るため渋谷区では、この新規事業が多数、産前・産後ケアセンターの設置、また待機解消への実現に向けた保育園整備と、幼保一元化の推進によって保育園の大幅減額がなからず、さらには子育て支援センターほかが防犯経費の助成が拡充されました。高齢者福祉では、特養と高齢者福祉施設整備、区独自の介護サービス事業も拡充されました。

## 反対

### 日本共産党渋谷区議会議員団

震災対策は先のはし、施設建設と土地購入を優先させ、区民のくらし、福祉を後退させる予算に反対

被災した区民の命を守るためには、学校などの施設をばしめ、住宅の耐震化などの対策強化が求められています。党区議員団は区に対し、医療、福祉、子育て支援などの基金づくりをすすめ、税金の使ひ方を福祉と防災のまじりくりに切り替えることを提案しました。

区民の新年度予算は、学校などの教育補正予算を先送りする一方で、不急の土地購入と施設建設を最優先にして、区民重視のトップダウンで進めていきます。とくに土曜日の税金を使う区民の自宅前の土地を十、百もも購入し、公園にすることに、地元住民から

## 賛成

### 渋谷区議会民主党

二年で百億弱減収の厳しい状況下での努力を認める。是非々の立場で改革に突き進むことを誓う

一般会計約八百億円の渋谷区財政において、短期間で百億円を超える減収は深刻です。厳しい経済情勢は特別区税の減収を招いています。予算編成は基金取り崩しや起債を余儀なくされたもの。区民の声を受けた民主党の提案も多く盛り込まれており、区の一定の努力を評価しました。

今後、財政やエネルギーの観点から、非々の立場で区政改革に突き進んで参ります。評価できる主な点は、産前・産後ケアセンターの設置、待機解消の取り組み、派司型病児・病後保育助成事業、ヒート小児用肺炎球菌ワクチン、ガン、ヒト用肺炎球菌ワクチン無償化、コミュニケーションの検討

### 東日本震災に見舞

渋谷区議会では、三月二十九日に、被災地域支援をつう全国市議会議員会に全議員による義援金をお送りしました。

また四月八日に、松岡議長、古川副議長が区議会議員三十四人を代表して、若手栗、宮城県・福島県の名東事務所を訪れ、被災された方々へ心からのお見舞いを申し上げ、全議員によるお見舞いを送りました。

### 区議会ホームページのご案内

区議会情報をい早くお知らせするため、ホームページを開設しています。

掲載情報  
区議会の活動（今後一カ月の会議予定、定例会、臨時会、委員会等の予定、審判項目、提出予定議案、議決結果など）  
区議会議員の紹介  
区議会の構成  
区議会のおはなし（小字向け）  
区議会だより  
区議会各月報  
区議会記録の閲覧  
政策調査費  
ホームページアドレス  
http://www.shibuya.tokyo.jp/gaiin/

渋谷区役所ホームページからリンクして頂きます。  
お知らせ  
議会運営委員の委任許可  
議会運営委員会(23.3.28)  
辻廣 誠委員(23.3.28)

議員提出議案  
委員会提出議案

第 1 回定例会 / 議案等の概要と結果		自由 民主 党	日 本 共 産 党	民 主 党	フ ォ イ ー ム	区 民 の 会	その他 (議 無 所 属 議 員)	結果 賛成 × 反対 ○ 欠席
公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例	幼稚園教育職員の職の構成の見直しに伴う規定の整備							○
外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例	派遣職員に支給する給与の支給割合の改定							○
職種の給付に関する条例の一部を改正する条例	超過勤務手当の支給割合に係る取扱いの変更等							○
職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	幼稚園教育職員の退職手当に係る特例の規定							○
職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	清掃業務特別手当の一部廃止							○
幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休明等に関する条例の一部を改正する条例	幼稚園教育職員の職の構成の見直しに伴う規定の整備							○
幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	幼稚園教育職員の職の構成の見直しに伴う給料表の改正等							○
幼稚園教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例の一部を改正する条例	幼稚園教育職員の職の構成の見直しに伴う規定の整備							○
平成22年度一般会計補正予算(第5号)	補正金額 ・繰越明許費の設定 わかもの支援事業 幅ヶ谷保育園屋上防水その他工事 大向市民施設解体及び新舎設置工事 小豆島路線入道橋修繕工事 都市計画道路補助60号線整備							○
平成22年度介護保険事業会計補正予算(第1号)	補正金額 110,401千円							○
区組織条例の一部を改正する条例	1) 部の設置及び統合並びに分掌事務の改正 2) 関係条例の一部改正 ・ 議員の定年等に関する条例							○
リフレッシュ水川条例の一部を改正する条例	個人使用施設の一部廃止							○
国民健康保険条例の一部を改正する条例	保険料の賦課方式の変更及び保険料率等の改定		×				×	○
道路古占用料等徴収条例の一部を改正する条例	道路古占用料の額の改定							○
区立都市公園条例の一部を改正する条例	公園古占用料の額の改定							○
女性福祉資金貸付条例の一部を改正する条例	技能習得資金及び修学資金に係る貸付限度額の引上げ							○
スポーツ施設条例の一部を改正する条例	ひがし健康プラザにおける多目的ルームの設置							○
区立保育園条例の一部を改正する条例	桜丘保育園の廃止			×			×	○
区議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	経費削減のため改正	×	×		×	×	×	○
区長等の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	高齢であるため改正	×	×	×	×	×	×	○
特別区税条例の一部を改正する条例	減免制度の拡充を図り区民生活を支援するため改正	×	×	×	×	×	×	○
中小企業緊急特別対策資金貸付条例(制定)	区内中小企業に緊急に特別対策資金を貸付するため改正	×	×	×	×	×	×	○
区議会議員及び区長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	燃料公費負担が高額であるため改正	×	×	×	×	×	×	○
外部監査契約に基づく監査に関する条例(制定)	外部監査契約に基づく監査を実施するため制定	×	×	×	×	×	×	○
住居リフォーム助成条例(制定)	区内中小建設業者の仕事確保と安全な住まいを確保するため制定	×	×	×	×	×	×	○
保育料等徴収条例の一部を改正する条例	子育て世帯を支援するため改正	×	×	×	×	×	×	○
学童保育条例(制定)	保護者の就労又は疾病等により保育を必要とする児童の放課後の健全育成を図り、学童保育を実施するため制定	×	×	×	×	×	×	○
子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	保護者の負担を軽減するため改正	×	×	×	×	×	×	○
子育て支援センター条例の一部を改正する条例	ひがし健康プラザ内に子育て支援センターを設置するため改正	×	×	×	×	×	×	○
区立幼稚園条例の一部を改正する条例	子育て世帯を支援するため改正	×	×	×	×	×	×	○
幼保一元化施設条例の一部を改正する条例	子育て世帯を支援するため改正	×	×	×	×	×	×	○
学校給食費条例(制定)	学校給食費の徴収に関し必要な事項を定めるため制定	×	×	×	×	×	×	○
重要要介護高齢者福祉手当条例(制定)	重要要介護状態にある高齢者に対し、手当を支給することにより、負担の軽減と生活の安定を図るため制定	×	×	×	×	×	×	○
心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例	心身障害者の生活の向上を図るため改正	×	×	×	×	×	×	○
高齢者生活支援手当条例(制定)	後期高齢者医療制度導入により、国民健康保険料と比べ負担増となる一部を支給するため制定	×	×	×	×	×	×	○
高齢者の医療費の助成に関する条例(制定)	医療費の負担軽減を図るため制定	×	×	×	×	×	×	○
ひがし健康プラザ条例の一部を改正する条例	子育て支援センターを設置するため改正	×	×	×	×	×	×	○
特定疾病患者福祉手当条例の一部を改正する条例	対象とされた疾病を再指定し、手当額を引き上げるため改正	×	×	×	×	×	×	○
区議会委員会条例の一部を改正する条例	常任委員会の所管に関する規定の整備を行うため改正							○
平成23年度一般会計予算	82,004,000千円							○
平成23年度国民健康保険事業会計予算	21,634,667千円			×				○
平成23年度介護保険事業会計予算	11,476,799千円			×				○
平成23年度後期高齢者医療事業会計予算	4,388,826千円			×				○
平成23年度一般会計補正予算(第1号)	補正金額 ・震災用備蓄品整備 138,070千円							○
大幅増収と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める請願		×	×		×			不採択
消費税の増税に反対する請願		×	×	×	×	×	×	不採択
認可保育園の増設で待機児の解消を求める請願		×	×	×	×	×	×	不採択
区営住宅の家賃減免制度を創設することを求める請願		×	×	×	×	×	×	不採択
「家賃助成事業」募集世帯数の拡大と若者・子育て世帯向け区営住宅の建設を求める請願		×	×	×	×	×	×	不採択
高齢者の医療費無料化を求める請願		×	×	×	×	×	×	不採択
東北地方太平洋沖地震の震災支援についての意見書								決定
東京電力原子力発電所事故の対応に関する意見書								決定



今回は、第一回定例会の内容をお知らせしました。  
 今後も親しみますし紙面づくりに努めてまいります。皆様のご意見・ご要望をお寄せください。  
 区議会事務局調査係 電話 (3463)1096 F A X (5458)4939  
 電子メールアドレス kugikai@city.shibuya.tokyo.jp